

バイエルン独日協会 「尺八・和太鼓コンサート」のお知らせ

新進演奏家の Duo-Concert

日本内外で活躍中の二人の若手音楽家がドイツでのコンサートツアーの間にミュンヘンでも演奏を行います。尺八・篠笛の山口整萌と和太鼓の夕田敏博は初めそれぞれの和楽器の古典的奏法をマスターした後、斬新な要素も取り入れて自己のスタイルを発展させました。どうぞご期待ください。

お問い合わせ：村戸裕子 yuko.murato@djg-muenchen.de

演奏家プロフィール：

山口整萌は初めギターを演奏し、DJを経験してニューヨークに渡る。そこで日本人の持つ独特な感受性の高さ、奥行きに目覚めて帰国後和楽の門を叩く。尺八、篠笛をマスターして師より「整萌」の名を授かり、2011年よりソロ活動開始。従来のアコースティックなサウンドだけにとどまらずデジタルミュージックの要素を取り入れ、新しくもどこか懐かしく感じさせる斬新なスタイルで国内だけでなくフランスのロックフェス「Art Rock2011」ドイツの「FIFA women's World cup events」、またアフリカ公演にも出演。2014年には単独 FRANCE TOUR で成功を収める。

夕田敏博は19歳ですでに関西を拠点とするプロ和太鼓集団「舞太鼓あすか組」に参加、独特な個性で異色を放つ。ソリストとなった現在も伝統的な和太鼓をベースにしつつも、現代音楽における和太鼓の可能性や、パーカッシヴな奏法にも対応した創造的な演奏方法確立に取り組む。太鼓自身が持つ響きを重視して定評がある。数多くの日本でのセッション・ライブのほか台湾、インド「37th International Film Festival of India Goa 2006」、ドイツで演奏。2011年にはヨーロッパツアーで仏、独、チェコ、アイルランド17都市19公演を果たす。

=====

日時：2015年5月30日（土）夜7時

場所：IBZ、Amalienstr. 38、ミュンヘン

入場料：独日協会会員：12ユーロ、一般：15ユーロ